

神奈川県立国際言語文化アカデミア

開講講座のご案内

国際言語文化アカデミアでは、多文化共生社会の実現に寄与するために、外国籍県民の皆様の暮らしやすい環境づくりや、県民の皆様の多文化・異文化理解の推進をめざして講座を開催しています。ご受講を心よりお待ちしております。

＝無料公開講座＝

(講座番号 生-77)



横浜中華街の旧正月（春節）

(画像提供元 横浜中華街発展会協同組合)

かながわと中国の 人々との関わり ～横浜中華街を中心に～

- 【講師】 横浜国立大学大学院
都市イノベーション研究院教授 しろずのりこ 白水紀子
- 【受講料】 無料
- 【開催日】 平成26年2月16日(日)
- 【時間】 14:00から16:00
- 【定員】 100人
- 【申込期限】 平成26年2月14日(金)
16時まで受付。

【内容】 この講座では、日本のチャイナタウンの代表でもある横浜中華街を中心に、華僑の人たちがいかにして神奈川の地で多文化共生の道を切り開いていったかを紹介し、あわせて、戦前から日本に定住している華僑・華人社会の世代交代の動きや、近年急増するニュー・カマーと呼ばれる新華僑・華人の人々の文化や民族アイデンティティの変化についても紹介します。

こうした、中国から神奈川にやってきた彼らの目に映った神奈川の姿を通して、「かながわ」の国際化の過去・現在・未来を考えます。

※事前のお申込みが必要ですが、お申込みいただいた方にこちらから通知はいたしません。
当日、開始時刻5分前までにご来場ください。(開場は13時30分です。)

〈講師プロフィール〉

東京大学大学院人文科学研究科中国文学専攻博士課程単位取得退学。専門は中国近現代文学、台湾現代文学、ジェンダー研究。北京日本学研究中心主任教授(2006年)、台湾大学客員教授(2010年)を歴任。現在、横浜国立大学評議員、都市イノベーション研究院副研究院長。著書に『中国女性の20世紀——近現代家父長制研究』(明石書店)、訳書に『女神の島』(人文書院)、「橋の上の子ども」(現代企画)、『紀大偉作品集「膜」』(作品社)など。

歴史に見る日中交流秘話

～明の文人・唐伯虎と室町商人・彦九郎との交流～

(講座番号 生—25—⑥)

【開催日時】平成26年2月22日(土曜日) 13:30～15:00＝15分休憩＝15:15～16:45

【定員】30人 定員を超えた場合は抽選。

【申込期限】定員に達するまで、開催日前日16時まで先着順に受付。

【講師】国際言語文化アカデミア教授 新谷雅樹 【受講料】1,400円

【内容】現在も中国で文化的英雄として愛されている唐伯虎(とうはくこ)が無名の日本人・彦九郎に書き与えた詩を鑑賞し、日本人が忘れた日本人の過去を知り、中国人の異文化理解の広範さを学びます。今回は、東シナ海という視点から考え直します。

〈講師プロフィール〉

専門は中国の古典だが、現代中国にも強い関心がある。現在、江戸人の対中国理解について研究の歩を進める。中国の東北に3年ほど暮らした経験有り。

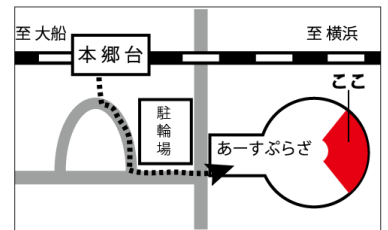
受講を希望される方は、受講申込書をFAX、郵送又はホームページからフォームメールでお申し込みください。

問い合わせ先 神奈川県立国際言語文化アカデミア
〒247-0007 横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1
電話 045-896-1091
FAX 045-896-0096

ホームページ: 「国際言語文化アカデミア」で検索
ツイッター:  https://twitter.com/KPILCS_PR

アクセス

JR京浜東北線・
根岸線
「本郷台」駅下車
徒歩5分



受講申込書

年 月 日

神奈川県立国際言語文化アカデミア所長 殿

申込者 郵便番号
住 所

ふり がな
氏 名

(法人その他の団体にあつては名称及び代表者の氏名)

電 話

次のとおり講座の受講を申し込みます。

講座番号	講座名

※ご記入いただいた個人情報は、受講に関する事務以外に使用することはありません。

※申込期限後、受講の可否について開講日の1週間前までに郵送にてお知らせします(期日までに届かない場合は、お問い合わせください。)。受講が決定した方には、受講料の納付書を同封します。

送付先 神奈川県立国際言語文化アカデミア行き FAX番号 045-896-0096

所在地 〒247-0007 横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1